

広報のほりべつ おしらせ

発行 48. 2. 1 No.21

登別市民憲章

親切をつくしきまりを守って明るく住みよいまちをつくりましょう



福祉資金の

貸付制度のご利用を

母子、寡婦家庭のなかで、子供が高校、大学に進学したり、技術を身につけたり、または、住宅の改造、事業をはじめると、その本人や子供が病気で資金を必要とされる方に、次のような資金の貸付をおこなっております。

希望される方で、詳しく知りたい方は、市福祉事務所へお問い合わせください。

- ▽修学資金 高校 月額 3,000円 / 大学 月額 4,000円 / 10,000円
- ▽就業資金 月額 3,000円
- ▽修学支度資金 3,000円
- ▽就職支度資金 3,000円
- ▽事業開始資金 40,000円
- ▽事業継続資金 20,000円
- ▽住宅資金 20,000円
- ▽療養資金 15,000円

- ▽結婚資金 50,000円
- ▽転居資金 10,000円
- ▽生活資金 月額 10,000円

保育所の

児童を募集します

ことしの市内保育所の入所児童をつぎのとおり募集します。

- ▽受付期間 11月5日(月) ~ 2月15日(木)

なお、受け付けは市福祉事務所各支所で行ないます。

ただし、上覧別保育所のみ当該保育所で行ないます。

▽入所資格 満三才以上で、つぎのような児童です。

- ・母親がいない家庭
- ・母親が出産の前後、または心身の障害で保育できない家庭
- ・母親が昼間、家庭外で仕事をしたり、家庭内で子どもと離れて家事以外の仕事をするために保育できない家庭

新設・川上保育所の

入所児童募集

ことしはじめて開所する川上保育所の入所児童をつぎのとおり募集します。

- ▽受付期間 11月5日(月) ~ 2月15日(木)
- 受け付け場所は市福祉事務所

▽入所資格 家庭の事情による資格は他(戸所と同じですが、年令は三才以上見および、〇才、一才、二才(以上を三才未満児といいますが)の乳児、幼児も新に対象として取扱います。

優良運転者の

表彰

昭和四十七年度登別交通安全協会優良運転者の表彰対象者を次のとおり受付けていますので該当者は申出てください。

資格 登別交通安全協会の会員で次の条件に該当する者

- ◎ 無事故の期間が引続き五年を有する運転者(五年表彰)
- ◎ 無事故の期間が引続き十年を有する運転者(十年表彰)

受付先 大岩昌生(TEL 7045) (鷺別町、上鷺別町、富岸町の会員)

岩間義三(TEL 2320) 中谷繁一(TEL 2254) (鷺別町、来馬町、川上町、千歳町、札内町、鉢山町の会員)

常盤幸男(TEL 1333) (登別町、富浦町、中登別町の会員)

斉藤忠夫(TEL 2175) (登別温泉町、上登別町、カルルス町の会員)

受付締切 昭和四十八年二月二十八日まで

成人になられた方は 国民年金に加入を

ことし成人になられた方で、老後の生活保障をしてくれる年金制度に、まだ、あまり関心をもちない人も多いと思いますが、この機会に老後のことを考えてみては、いかがでしょうか。

老後の生活保障には、国民年金を利用することが一番です。

国民年金は、加入者と国とが保険料を積みため、加入者が老後になつたときに、生活を保障するために支給することが大きな目的ですが、そのほか、事故などにあつたときにも、障害、母子、遺児年金などとして支給されます。

この制度に加入しなければならぬ人は、

- ・農業者や漁業にたずさわっている人
- ・自分で商売をしている人
- ・厚生年金などの年金制度に加入していない人

などで、満二十才以上の方は、必ず加入しなければなりません。

まだ加入していない方は、これを機会に、市役所市民課窓口で加入手続きをしましょう。

市税は遅れず

自分で窓口へ

一年に一度は定期検診を

早期発見 早期治療で
成人病を予防しよう

成人病検診

近年特に死因の上位をしめていく成人病は、四〇才前後の、働き盛りの成人を、おそうことから、家庭にとっても、また社会的に見ても重大な疾病となっております。

市ではこれらを予防するため、成人病検診を次の日程により、実施いたしますので、この機会に多くの皆様が受診されますようお願いいたします。

○受診対象者

満三十五才以上六十五才未満
(会社等で健康診断を実施している者および医療を受けている者を除く)

○検診料 無料

○検診内容

尿検査、血液検査、血糖検査、血清総蛋白量検査、心電図、黄疽指数、診察、保健指導等、
○申込み場所
市役所衛生課、または各支所へ
口頭か電話にて申込ください。
なお受診者数に制限がありますので定員になり次第締切らせていただきます。

成人病検診日程表

| 月 日 | 時 間 | 場 所 |
|-------|-----------|-------|
| 2月13日 | 12時30分~2時 | 登別支所 |
| 2月14日 | 12時30分~2時 | 鷺別支所 |
| 2月15日 | 12時30分~2時 | 中央公民館 |
| 2月16日 | 12時30分~2時 | 中央公民館 |

二月中旬の

予防接種(予備日)

三種混合の予防接種を次の日程によりおこないますが、つぎの点に注意して受けてください。
・出かける前に必ず体温を計ってください。
・予防接種は他人にたのみず必ず保護者が付添うようにしてください。

・接種日
二月十三日(予備日)

・場所
中央公民館(市役所うら)

・時間
午後零時三十分か、午後一時まで

『世界環境デー』

公害防止、自然環境

保護などの標語募集

昨年ストックホルムで開かれた国連人間環境会議は、私たちの住む「かけがえない地球」を守るために、世界各国が協力して活動を進めることをきめました。

今年から「世界環境デー」の六月五日から一週間を「環境週間」と定め、公害防止や自然環境の保護を目的とした行事を行うことになりました。

環境庁では、この「環境週間」にちなんで標語を、広く国民、すべてから募集することになりましたので、市民の皆さんもふるって応募され、環境保全にご理解をいただきますと思います。

▽主 題

公害の防止、自然環境の保護など環境の保全についての意義を強調したものとしませう。

▽応募方法

官製ハガキ一枚に一標語とし、郵便番号、住所氏名(ふりがな)年令、職業(学生、生徒の場合は学校名学年)をはっきり書いてください。
▽締切日
昭和四十八年二月二十八日まで

▽入選発表
三月中旬に公表されますが、入

選、佳作については、直接本人に通知がいきます。

▽賞

入選 一標語(環境庁長官賞状と記念品)

佳作 五標語(右に同じ)

▽その他

入選、佳作に同一のものがあった場合は、抽せんによって決定されます。また著作権は国に属し応募した作品は返されません。

▽送り先

東京都千代田区霞ヶ関三ノ一
一 環境庁広報室



『わが家の家計簿』の

体験談募集

今日では、家計簿記帳の普及ぶり、著しいものがあります。記帳経験の長い方は、単純な記帳では満足できず、いろいろ工夫をなされておられることでしょう。

そこで、あなたの貴重な体験を文章にまとめて、新しく家計簿をつけようとしている方や、記帳方法の改善に苦心している方々の参考にし、げたく次により体験談を募集しております。

▽内容

家計簿をつけ始めた動機や記帳上の苦心談。喜びや家族の方々の協力の模様。最近の物価高を記帳により、うまく乗り切った体験。家計簿をもとにした、これからの明るい生活設計など。

▽原稿

・本文は四〇〇字詰原稿用紙五枚(二〇〇〇字)以内、本文のほか、月別・項目別支出一覧表を添付してください(どのような形式の家計簿でもよく、記帳歴一年以上の方は最近一年分)。
・原稿には応募者の住所、氏名、職業、年令、家族状況など記載してください。

▽締め切り

昭和四十八年二月二十八日

▽送り先

北海道貯蓄推進委員会
札幌市中央区北一条西六丁目
北海道生活環境部消費生活課
内(☎060)

なお、詳しい内容については、市公聴会等にお問い合わせください。

国民年金受給

権者は現況届を

国民年金の老令及び通算老令年金の受給権者は、生存に関する市の証明を受けた後二月十五日までに社会保険庁へ提出してください。